

令和3年3月31日

会員の皆さま

世田谷区立桜町小学校 PTA

会長 鵜飼 孝次

PTA 令和2年度の活動報告

陽春の候、校庭の桜の花も美しく咲きそろい、春たけなわを迎えております。

さて、令和2年度の活動報告につきまして、年度末総会にて、ご審議、ご承認をいただき、誠にありがとうございます。皆さまからお寄せいただきました、感想やご意見と併せまして、以下ご報告を申し上げます。

令和2年度のPTAは、地域社会、学校、家庭と連携し、「子どもたちの安全、安心」を活動の最優先事項として取り組み、これまでにない環境下にある学校運営を深く理解し、最大限の協力をすることを通じて、社会的な役割と責任を果たす一年となりました。

令和2年度のPTA活動に心をお寄せいただきました、すべての皆さまおひとりおひとりによる、あたたかいご理解とご協力に、改めまして感謝を申し上げます。

令和の新しい時代の中、PTAには、複雑化・多様化する価値観を束ねて、時代や社会とともに変化する役割と責任を果たしつつ、持続的な体制に自己変革を続けるという、全く新しい挑戦が求められています。

「子どもたちのために、できるときに、できることを」という思いを大切に、誰もが無理のない範囲で、「子どもたちのための」本質的な活動が未来に向けて充実していくことを願っています。

最後に、子どもたちの日々の学校生活を支えてくださっている、校長先生と先生方に改めて深い敬意と心からの感謝を申し上げまして、令和2年度の活動報告の結びとさせていただきます。ありがとうございました。



<皆さまからお寄せいただいた感想やご意見など>

- 今年度は特別にPTA活動が難しい年になったと思いますが、子どもたちのため、学校のために、できることを前向きに、力を合わせて取り組んでくださり、ありがとうございました。
- 学校が再開されてから、子どもたちが安心して楽しく通学できたのは、先生方やPTAの皆さまのおかげです。子どもたちが安心して学校生活を送れましたことを感謝します。
- 運動会や展覧会、キャンドルプロジェクトなど、安全、安心に学校行事やイベントに参加でき、楽しく1年過ごせたことに感謝いたします。
- 楽しみにしていた行事が中止になったり、縮小されたりと、はじめは残念な気持ちが強かったですが、とても工夫された温かいPTA活動のおかげで、楽しい一年を過ごせました。
- 「こんなに変わることができるんだ」という驚きに満ちた一年でした。PTAの皆さんのご尽力に感謝します。
- この一年はPTAの皆さまのおかげで、コロナ前からすべてが格段に効率化され、この大改革はコロナ禍においてとても良かったことの1つだと思います。
- 仕事の関係でなかなか積極的な活動参加は難しいですが、来年度も時間がある時には、お手伝いなど参加させていただきたいと思います。
- 毎年の役員、委員、係決めは負担に思う方が多い気がしております。ポイント制のようなものがあると、学校生活6年間の中で、子どもの学年、仕事や家庭の状況から、自分のペースでPTA活動に関わることができ、より良くなるのではないかと思います。
- 今年度は学校へ行く機会がとても少なく残念でしたが、PTA運営委員会がオンライン開催だったため、参加回数が増え、学校のこと、PTAのことを知る機会が増えて嬉しかったです。

以 上

運営方針

地域社会、学校、家庭と連携し、「子どもたちの安全、安心」を活動の最優先事項とします。時代や社会の変化に合わせた持続的な活動を目指し、重点的に以下に取り組みます。

- これまでにない環境下にある学校運営を深く理解し、最大限の協力をする
- 「子どもたちの安全、安心」に直結する活動に集中し、それ以外の活動は最小限とする
- ICTを活用した効率的な運営を実践し、新たな活動のあり方を模索する

委員会活動は、委員の追加募集は行わず、必要に応じてお手伝いを募集します。

活動の総括

- 新型コロナウイルスによる危機は、PTA活動においても大きな転換点となり、「子どもたちのために、できるときに、できることを」とは何かを、改めて問い直し、新しいカタチで実践するこれ以上ない機会となった。
- 保護者ひとりひとりが、感染症対策と教育活動の両立に取り組む、これまでにない学校運営に深く寄り添い、特に学校行事などでは、「チーム桜町」として気持ちを1つに結集し、最大限の協力をした。

学校休業時、分散登校の緊急対応

日々の検温、学校行事への深い理解と最大限の協力（運動会「協力、努力、全力」、展覧会「つながるせかい ひろがるせかい」など）
お手伝いへの多数の参加

教室の消毒 6週間、のべ217名（子どもたちが安心して学校生活を送れるように）

運動会 55名プラス当日の片付け（これまでにない環境下で、今できることを頑張っている、子どもたちのために）

展覧会 のべ94名（千を超える1つ1つの作品から、子どもたちの今の思いに向き合うために）

教室の机のパーティション補修 15名（新年度も子どもたちが安心して学校生活を送れるように）

- 「子どもたちの安全、安心」のための新たな活動のあり方を模索する中、未来に向けて新たな取り組みや連携を創出した。

学校休業時のホームページ、メールメイトでの情報発信、動画配信

（校長先生から新入生のみなさんへ、桜町小学校の先生方がさくらまち体操を踊ってくれました♪）

オンラインPTAホームルームの開催（学校休業時にクラス別で52回）、オンラインクラス懇談会の開催

全会員に一斉アンケートを実施をした上で、新たな活動や取り組みに挑戦（さくらまちキャンドルプロジェクト2020、オンラインセミナーほか）

展覧会の動画配信（千を超える作品をオンラインの世界で、「つながるせかい ひろがるせかい」）

情報発信の媒体を紙からホームページ、メールメイトへ大きくシフト、PTA運営委員会、校外集会、クラス特別集会などをオンラインで開催

お手伝いの新たな募集ツールを導入（Airリザーブ）、PTA会費の見直し（コンビニ決済の導入、暫定措置3千円→2千円）

	①主な活動内容	②当年度の振り返り (「子どもたちの安全、安心」、 新たな活動のあり方の模索)	③新年度に向けて (持続的な活動を目指して)
<p>研修委員会 (10名)</p>	<p>7月にアンケートを実施し、2月にオンラインセミナーを開催、70名参加</p>	<p>学校への出入りを控える、実際に集まらないなど例年になく活動状況において、活動の必要があるのかどうかというところから話し合いを始めました。7月のアンケートでは、無理な活動は必要ないという回答も多かったのですが、こんな時だからこそできることをという視点で活動するという事を決めました。その結果、初めての完全なオンラインセミナー開催につなげることができました。</p>	<p>今年度経験したことを次年度へ引き継ぎ、また、研修委員会のあり方についても議論していただければと思います。</p>
<p>広報委員会 (12名)</p>	<p>広報誌の発行を取りやめ、運動会のプラカード、掲示物作成と当日のお手伝いを実施。</p>	<p>感染症対策のため、ミーティングはオンラインで行い、作業は少人数分担とした。</p> <p>運動会ではイラスト入りのプラカードを作成し進行、移動がスムーズに行えるよう工夫した。</p>	<p>入学式での写真撮影は学校側にお願ひしたり、取材をWEBアンケートを活用するなど感染症対策をしながら、広報誌を発行できるように活動方法を見直す必要あり。</p>

PTA 令和2年度 活動報告 <専門委員会②>

世田谷区桜町小学校PTA
令和3年3月吉日

	①主な活動内容	②当年度の振り返り （「子どもたちの安全、安心」、 新たな活動のあり方の模索）	③新年度に向けて （持続的な活動を目指して）
選出委員会 (10名)	20年近く採用している「桜町方式」（独自の互選による選出方法）を継続し、すべてのプロセスをオンラインで実施	クラス特別集会は、オンラインでの開催が実現。 また、兄弟がいても1家庭1回の参加にしたことが好評。	コロナを見据えて、オンラインの活用を引き続き検討。 オンラインあみだくじ以外のサイトも検討。緊急連絡網の入手が困難な場合の連絡手段が課題。
校外委員会 (25名)	定例会や校外集会のオンライン開催、通学路点検の実施、子どもをまろう110番の掲載確認、安全マップの作成など	委員会活動の中心となる、地区班ごとの報告や次年度の校外委員選出について、定例会や校外集会をオンライン化することで、安全に活動を進めることができました。	Googleフォームを使った地区班登録を実施し、より安全なデータ管理を行います。 また引き続き、旗持ちや安全パトロール等の活動と、オンラインを使った活動の両方により、安全に校外活動が進められるよう計画しています。

	①主な活動内容	②当年度の振り返り (「子どもたちの安全、安心」、 新たな活動のあり方の模索)	③新年度に向けて (持続的な活動を目指して)
安全教室委員会 (13名)	<p>玉川警察署のご協力により、9月に2・3年生対象の安全教室を開催。</p> <p>玉川警察署より「交通功労者表彰」を受賞。</p>	<p>感染症対策のため、手や自転車等の徹底消毒と分散開催。</p> <p>熱中症対策のため、体育館での開催。</p>	<p>コロナ禍における開催時期の選定に配慮し、学校や警察署と連携して交通安全教室を開催する。</p> <p>引き続き徹底消毒と分散開催を原則とする。実技を重視した交通安全教室を子どもたちに提供する。</p>
なつまつり委員会 (15名)	<p>なつまつりを中止し、「さくらまちキャンドルプロジェクト2020」を開催。</p> <p>400名の子どもたちが鑑賞、動画をホームページで公開。</p>	<p>感染防止拡大で、鑑賞時間を13回にわけ、事前予約制とした。</p> <p>また、鑑賞出来なかった子ども・保護者・地域の方々向けに、当日の動画を小学校HPに掲載をした。</p>	<p>例年のなつまつりの意義目的を再確認したうえで、なつまつり開催有無含め、どのような活動をするか検討する必要がある。</p>